

ピンジン平井の中国通信

BRICS 首脳会議が 9 月に厦門で開催～！

皆様こんにちは～ 今月はピンジン(平井)がご担当させていただきます。

新聞、ネット等で報道されていますよう、**第9回 BRICS 首脳会議**が
9月3日～5日に**厦門**にて開催されます。

先日、福建省へ出張し現地で厦門でのBRICS首脳会議について、各工場と
いろいろと話をしてきました。

現地の話によると、やはりBRICS首脳会議開催前後、政府の命令で工場は操業
停止となったり、車両規制によりトラックが厦門島へ入れなくなり出港が出来なく
なったりする**可能性**があるようです。

「厦門島以外の港に運ぶし、工場の操業停止は無いよ～」と楽観視する会社も
あり、各社で見解は違いますが、「備えあれば患いなし」です。

どこまで影響あるか 8月、9月は不確定ですので、**6月、7月前半での早期の
ご発注、及び可能な限り納期に余裕を持ったご注文を宜しくお願い致します。**

**でも、そもそもBRICSって何？？？フリックス？？？
フリスク？**



FRISK会議ではありません…BRICSです。(笑)

暑い暑い夏をこれから迎える皆様に先ず、涼しさをお届け致します。**寒すぎて失礼いたしました……(笑)**

米国の証券会社「ゴールドマンサックス」が2001年に名付けたのが語源となっているこの「**BRICS**」ですが、御存じのように、ブラジル(B)、ロシア(R)、インド(I)、中国(C)、南アフリカ(South Africa)の頭文字を取っています。

この五か国だけで、世界全体比でなんと、人口が4割以上、国土面積は3割以上、GDPは3割以上であり、世界経済に占める地位はすでに、アメリカ、EUを超えています。そんなBRICSの首脳が一堂に会するわけですが、厦門で行うのには、**厦門と習近平主席との深い関係もあります。**

習近平さん自身の生まれは北京なのですが、政府関係の仕事に就いて、1985年6月に32歳で厦門市副市長になりました。しかし、厦門副市長時代には目立った成果が無く、福建省北部の福州市の上にある宁德へ転勤となってしまいます。

その後、公務員400人以上への腐敗撲滅で成果を挙げて、1990年、37歳の時には福州市の書記になります。

福州(長楽)空港建設や、厦門福州間の道路建設、福州港の開発も主導し、外資 600 企業も誘致し着実に実績を上げ、そして、ついに 2000 年には福建省の省長まで上りつめます。その後 2002 年 10 月浙江省へ行きますので、実に 17 年間も間、福建省にいたことになりますね。

下の写真は、福建省のある石材彫刻工場を視察する福建省の省長時代の習近平さんです。中国出張中にすれちがった方もいらっしゃるかもしれませんね(笑)



そんな、若き日の習近平さんの成功の地でもある厦門でのBRICS首脳会議です。**BRICSにかかる費用は 2000 億元(3兆5千億円)、それ以上という話もあります。**習近平さんとしては、なんとしても、この会議は成功をおさめたいはずです。

中国政府はこれまでも、北京五輪、上海万博はもちろんのこと、2014 年のAP EC会議、そして今年のG20 や中国・中東欧諸国首脳会議等でも周辺工場の操業

停止、車両規制を行いました。

5/22 に行われたBRICS首脳会議についてのメディア向けの公開取材では「この期間は、工場も止めないし、祝日としないし、特定の日時と主要道路を除いて、道路の封鎖は行わず、できる限り市民へ影響は少なくする」と中国政府は発表しました。



しかしながら、これまでも言う事とやる事が違うのが中国というお国です(笑)

我社の廈門事務所所長は上海人なのですが、廈門居住証明書を慌てて、取得申請しました。でないと、BRICS期間、廈門島から追い出されるようです。(笑)

廈門島はもちろん、福建省内でも、ここまで大きな中国国家をあげての、会議やイベントは行われたことがありません。どの程度の規制になるかは全く未知数です。

よって、私たち貿易部も安定供給に全力を尽くしますが、冒頭にも申し上げました様に、BRICS会議の影響が出るかもしれません。8月と9月の不安定な状況を踏まえ、6月、7月前半での早めの発注及び可能な範囲での在庫発注のご協力を重ねてお願い申し上げます。

最後まで読んで下さり、ありがとうございました。

2017/05/23 平井